

調査事項

長崎市

① 長崎市における平和事業について

※下記の項目における取組の概要・経緯・効果、現状の課題、

今後の展望等について

- ・原子爆弾による被災関連資料の調査・収集、保存及び公開について
- ・市内の被爆建造物・原爆遺跡の保存等について
- ・平和に関する周知・啓発について
- ・官学連携について
- ・長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典について
- ・長崎原爆資料館及び永井隆記念館の運営等について 等

② 長崎原爆資料館及び国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館について

（平和行政の取組として市民（主に中学・高校生）を派遣した場合
の効果について）

- ・館内展示等 [施設見学]
- ・中学・高校生の来館者に対して特に伝えたいこと、また、見学案内
の際に工夫されていること

長崎平和推進協会

※下記の項目における取組の概要・経緯・効果、現状の課題、

今後の展望等について

- ・被爆体験講話者派遣事業について（オンライン実施含む）
 - ① 被爆の惨状をはじめ、原爆が投下されるに至った経過及び核兵器開発の歴史、平和希求等の全容や当時の体験（体験として語り継がれていること）
 - ② 語り部の方々の高齢化の課題がある中で、後世に生の声を届けるために工夫されていること
- ・語り継ぐ被爆体験（家族・交流証言）推進事業について
- ・被爆者証言ビデオ、原爆被災写真パネル・DVD について
- ・県外原爆・平和展について
- ・青少年ピースボランティア育成事業について
- ・平和案内人の育成と派遣について
- ・国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館運営事業について（主に被爆体験記朗読ボランティア「被爆体験を語り継ぐ 永遠の会」育成・派遣）
- ・家族・交流証言者等の派遣について